



報道発表資料の配付日時 2月16日(水) 13時00分

発表項目 (行事名)	「令和3年度水稲低コスト・省力化生産技術研修会」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>次のとおり「令和3年度水稲低コスト・省力化生産技術研修会」を開催します。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンライン方式で開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 趣旨 水稲栽培における低コストで省力的な生産技術の導入を総合的に推進することを目的に、生産者、普及センター、農業関係機関等を対象とした研修会を開催します。</p> <p>2 日時 令和4年2月28日(月) 13:30～16:00</p> <p>3 方法 オンライン配信 (ZoomでのWeb会議) ※第二水産ビル5階 5F会議室より配信</p> <p>4 内容 (1)「水田機能の維持と所得増加に向けた経営指標の策定手順について」 (中央農業試験場農業システム部) (2)「高密度播種短期育苗技術について」 (中央農業試験場水田農業部) (3)「新十津川町スマート農業の取り組みについて」 (新十津川町産業振興課、白石農園) (4)「低コスト・省力化実証実験及びファーモの水管理システムについて」 (ホクレン、北海道農産協会、株式会社farmo) (5)「えみまるの栽培技術資料について」 (上川農業試験場研究部)</p> <p>5 参集範囲・人数 生産者、市町村、農業関係機関・団体、資機材メーカー、農政事務所、農業試験場、農業改良普及センター、道(総合)振興局等(最大300名)</p> <p>○ 参加申込みについては、別添の参加申込書により、令和4年2月22日(火)までに、道庁農産振興課までお申込みください。</p>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い	<ul style="list-style-type: none"> 水稲栽培において、生産者の関心が高い低コスト・省力化技術を幅広く紹介しますので、当日の積極的な取材についてよろしくお願いたします。 当日の取材については、会場・オンラインのいずれでも可能ですので、事前にご連絡ください。(会場は講師と事務局のみです。) 		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
担当(連絡先)	農政部生産振興局農産振興課こめ係(担当者:齊藤、田守) TEL ダイヤルイン 011-204-5435 内 線 27-708		

令和3年度 水稻低コスト・省力化生産技術研修会

参加申込表

所属
記入者 氏名
電話番号

- 1 出欠を選択してください。(該当する方に○の記載をお願いします。)

出席

・

欠席

- 2 出席者をご記入ください。

回線数負荷軽減のため、できるだけ共同視聴にご協力をお願いいたします。

機関・団体名	所属・役職	氏名	Zoom会議IDの送付先 メールアドレス	備考 ※共同視聴される場合は その旨をご記入ください。

令和4年2月22日(火)までに北海道農政部農産振興課こめ係(担当:山本)

あてにエクセルファイルを電子メールで提出してください。

E-mail: yamamoto.sae@pref.hokkaido.lg.jp

令和3年度 水稲低コスト・省力化生産技術研修会 開催要領

1 趣旨

米をめぐる環境が大きく変わる中、本道が米主産地としての地位を揺るぎないものとしていくため、多様なニーズに対応した安定生産・安定供給を図るとともに、水田機能の維持と生産力の確保を図る必要がある。

このため、水稲栽培における低コストで省力的な生産技術の導入を総合的に推進することを目的に、生産者、普及センター、農業関係機関を対象とした研修会を開催し、道内の低コスト・省力化技術に係る取組事例及び研究成果の紹介を行う。

2 主催

北海道農政部

3 日時

令和4年2月28日（月）13:30～16:00

4 場所

オンライン配信(Zoom) (第二水産ビル5階 5F会議室より配信)

5 内容

①水田機能の維持と所得増加に向けた経営指標の策定手順について

(中央農業試験場 農業システム部 農業システムG 山田主査)

②高密度播種短期育苗技術について

(中央農業試験場 水田農業部 水田農業G 小杉研究職員)

③新十津川町スマート農業の取り組みについて

(新十津川町 産業振興課 政所副主幹、白石農園 白石 学 氏)

④低コスト・省力化実証実験及びファーモの水管理システムについて

(ホクレン農業協同組合連合会、一般社団法人北海道農産協会、株式会社farmo)

⑤えみまるの栽培技術資料について

(上川農業試験場 研究部 生産技術G 中村専門研究員)

※各回とも講演時間は25分間+質疑5分間の計30分間

質疑はZoomURL送付の際に事前募集する。

6 参集範囲・参加人数

・生産者、市町村、農業関係機関・団体、資機材メーカー、農政事務所、農業試験場、農業改良普及センター、道（総合）振興局等

・最大300名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインのみ。

7 参加申込・お問合せ

別紙様式によりお申し込みください。

北海道農政部生産振興局農産振興課こめ係（電話：011-204-5435）

8 留意事項

(1) 申込者多数の場合は、先着順とさせていただきます。

(2) 参加方法と当日資料は、後日申込者に対して事務局からご連絡いたします。

(3) 回線数負荷の軽減のため、共同視聴にご協力をお願いいたします。